

100th Anniversary
Collector's Edition

風花 雪月

せつげつふうか



四季を楽しめる自然公園「一本松公園」
「福岡県森林浴100選」に選ばれた森林公園。四季折々の景色が
楽しめ、夏は水遊びやキャンプで賑わいます。



桜の名所「宇美公園」
宇美八幡宮を望む高台に位置する公園。春になると、数種類の桜が咲くため、
比較的長い期間お花見を楽しめます。



古代山城の「百間石垣」
全長約180mの大野城跡最大の石垣。
内部まで石を積めた「総石垣」構造となっ
ています。石垣の一部に隙間があり、そこから
水が流れていることから、水門の一部と考え
られています。



国指定史跡「光正寺古墳」
全長約54m。県内の前期古墳の中でも最古級の古墳。3世紀中頃～後半に糟屋地域を支配して
いた王の墓ではないかと考えられています。



子安石
安産祈願のとき、石を持ち帰り、無事に生まれたら、
新しい石とともに奉納する習わしがあります。



「放生会大祭」宇美八幡宮の三大「大祭」の一つ。
生きとし生けるすべての命を慈しみ、感謝するお祭り。
祭りの期間中は多くの人で賑わいます。



2020年日本遺産に追加「大野城跡」665年に築かれた日本最古の
古代山城。城の範囲の約80%
が町内にある宇美町は、2020年
に日本遺産「古代日本の『西の
都』～東アジアとの交流拠点～」
の関連自治体として追加されま
した。

次の100年に
残したい、
宇美遺産



安産信仰の神社「宇美八幡宮」
應神天皇誕生の地として安産の
ご利益があるとされる神社。境
内にある大楠「湯蓋の森」・「衣
掛の森」は樹齢2千年以上の巨
樹で、国指定天然記念物に指定
されています。



壮大な氷の彫刻「河原谷の大
つらら」(通称:難所ヶ滝)
河原谷渓谷を約1時間半ほど
登った標高724m地点にある河
原谷の大つらら。
寒気が強まる時期が続くと高さ
20mもの見事な大つららになり
ます。

古代から宇美に息づき育まれた歴史や文化は、町の豊かな自然と調和しながら現代に残されてきました。

この地に残る歴史的財産や美しい自然を、先人から引継ぎ、未来の子ども達に残していく必要があります。新たな100年を歩み始めた今、大切に残していくべき宇美の美しい景色をご紹介します。